

newline

Connect. Create. Collaborate.

運用シーン集

各部署より依頼があった部位を品質検査(寸法測定など)を行う



依頼者



細かい指示や不明点があると都度都度、訪問



品質保証部

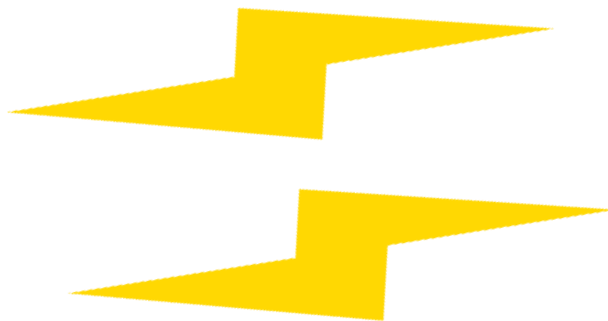
導入前

紙媒体で依頼を受けて、終わったら依頼者が取りに来る
また、進捗具合などはわからない状態
都度都度、立ち寄って進捗具合を確認して予定をたてていた

各部署より依頼があった部位を品質検査(寸法測定など)を行う



依頼者



品質保証部

導入後①

工場内用Web会議として利用し、依頼者の細かい指示、不明点などすぐに問合せることが可能になった。

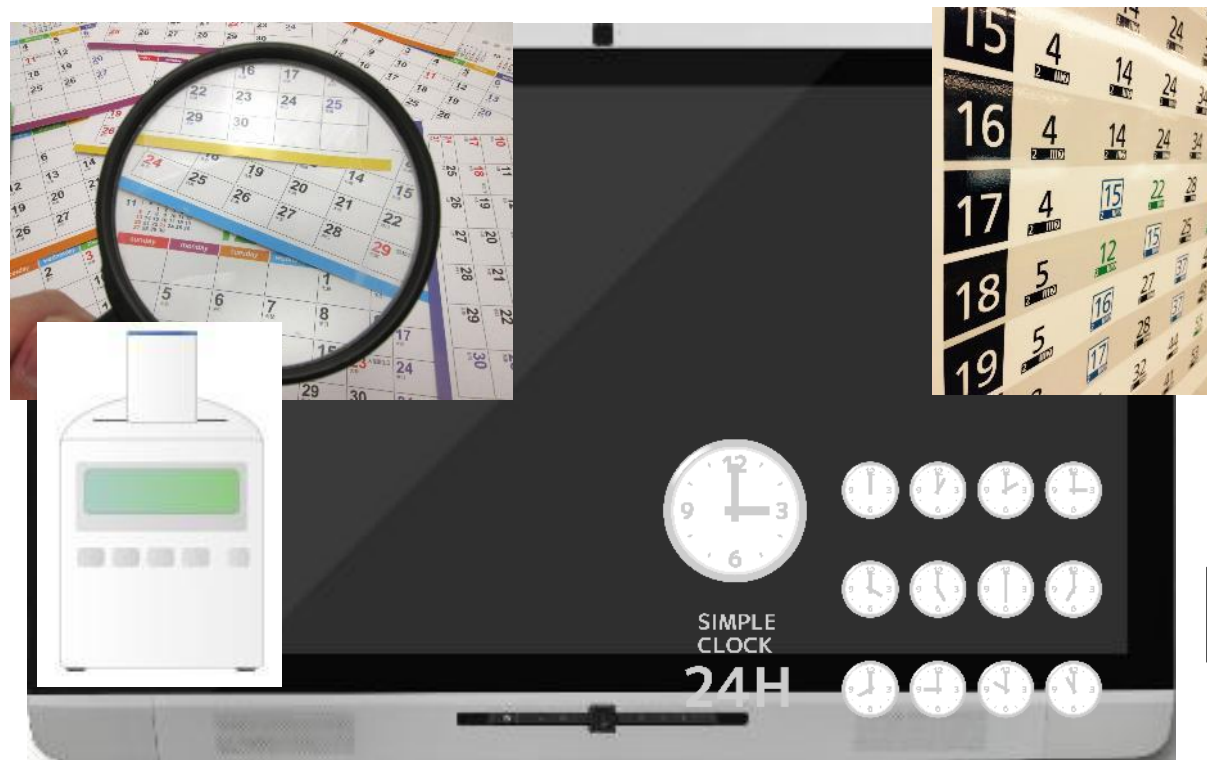
各部署より依頼があった部位を品質検査(寸法測定など)を行う

スケジュール管理

勤怠管理

シャトルバス時刻表
(1地区⇔2地区⇔3地区⇔駅)

勤務計画



導入後②

X5に外付けPCを接続し、HDMI+タッチポートを接続し、大型タッチモニターとして使用。社内サーバにつながっているため、進捗結果などリアルタイムで展開し、スケジュールが把握できるようになった

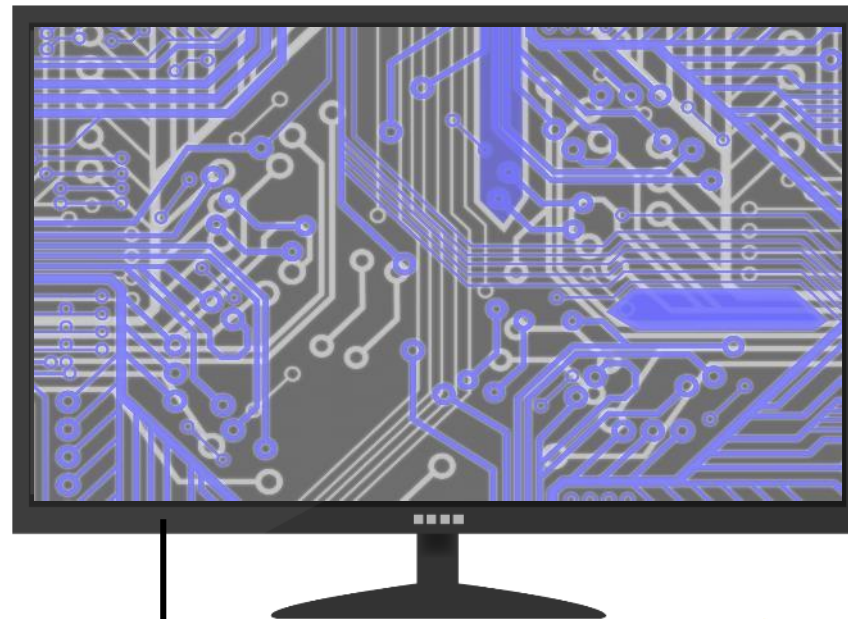
運用シーン① 某国内自動車工場

各リンクをはり、利用

※図は実際に利用している
イメージ図



導入後③



HDMI接続

導入前



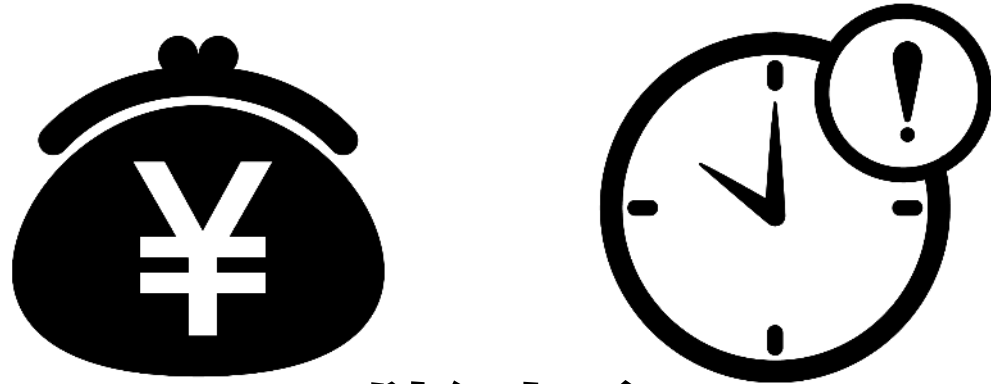
PCに戻って、図面を動かして
またモニターの前で説明
の繰り返し。。。
面倒だなあ

3D図面を動かしたり、細かい部分を説明するた
めに、毎回モニターを離れて接続元のPCに戻っ
て操作しなくてはならなかった。時間がかかり不
便で、非効率的な会議であった。



導入後

IBシリーズ導入後、モニター画面上で3D CADを直接動かしたり、修正指示や提案意見を直接画面上へ書き込みすることができ、会議の進行がスムーズになった。



膨大な
費用 + 時間

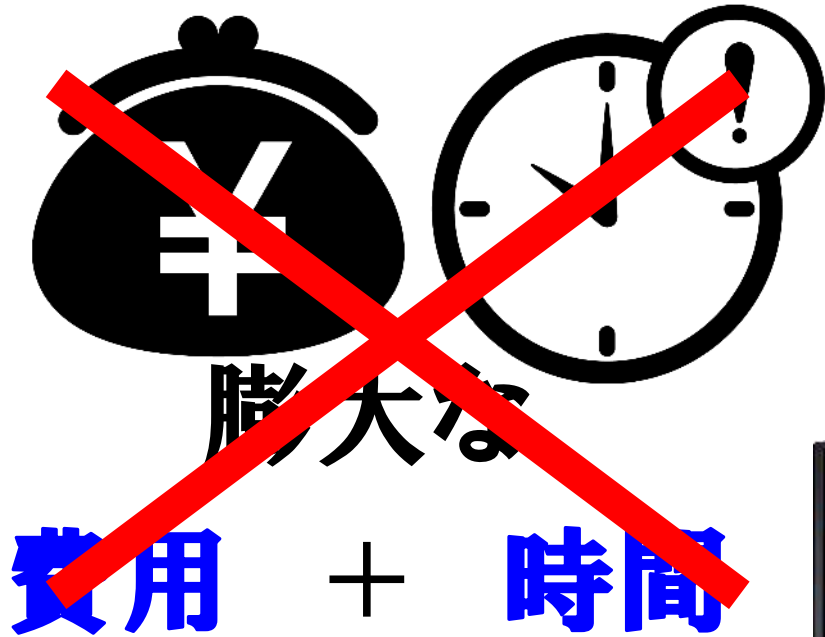
導入前



隔週で、全拠点とミーティングをする際に、毎回、莫大な費用と時間を要していた。

※全13拠点(東京、長野、静岡)

運用シーン③
某病院グループ



導入後



UBシリーズ導入後は、UCソフトに『OmniJoin』、外付けカメラ&スピーカー&マイクには、ロジクルの『GROUP』を使用し、効率的なミーティングが実現。膨大な費用と時間が、削減された。

運用シーン④
某ベンチャー企業

zoom

newline
Connect. Create. Collaborate.



導入前

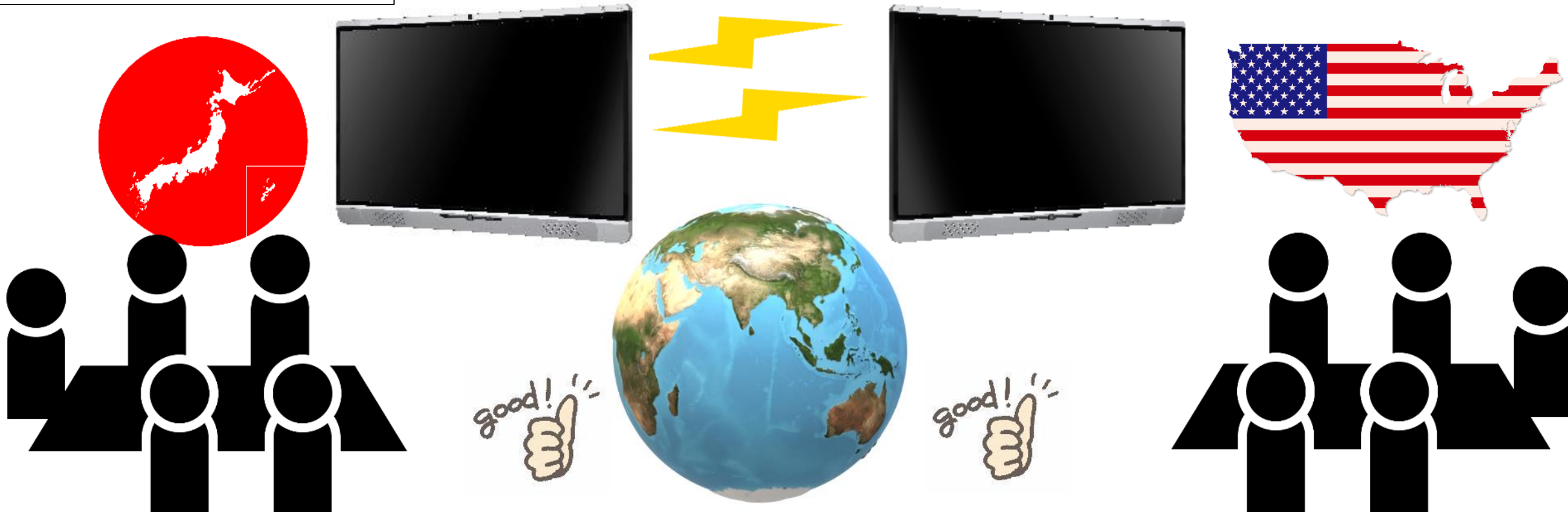


関連会社がアメリカにあり、Zoomを使用して、ミーティングを実施していた。
会議室内での認識のずれがあり、認識併せの説明で時間を要していた。

運用シーン④
某ベンチャー企業

zoom

newline
Connect. Create. Collaborate.



導入後

アメリカの関連会社でX7を導入し、認識のずれがなくなり、効率的なミーティングが実現したことから、日本でも導入。

各会議室へX7/X5を導入し、リアルタイムで資料の共有ができ、認識のずれがなくなり、効率的なミーティングが実現。

※アメリカでは、ZoomよりNewlineを推奨していただいている



導入前

デスクトップパソコンと通常の大画面モニターを設置し、マウス操作で使っていたが、大画面モニターを確認しながらのマウス操作が手間であった。

運用シーン⑤
某研究所



導入後

タッチ操作で、マウスが不要になり、捜査が簡単になった。

運用シーン⑥ 工事現場



導入前

朝のミーティングで、皆の意識共有ができていないことが多く、ミーティング後にも個々に説明する必要があった。各々のPCで同じ資料を閲覧していても、同じ場所を見ているわけではなかった。

運用シーン⑥ 工事現場



導入後

UBシリーズを導入することにより、認識のズレはなくなり、皆と意識共有が容易になった。あとから説明する必要もなくなり、その分ミーティングの質が上がった。